

パターンレス レンズエッジャー アートリム「ALE-X1」 ～平・ヤゲン・鏡面加工全自動のオールマイティエッジャー～

概 要

メガネのファッション化・個性化が近年益々進んできており、フレームにあっては従来の画一化したイメージから、細いものや、鋭角なものへとデザインも多様化し、レンズにあっても素材も多くなるとともに、種類も使用目的別に多品種のものが開発されています。一方、加工方法においても最近ではレンズ周辺部を光らせる鏡面加工が流行し、フレームのデザインによっては極めて高度な加工技術を必要とされるなど、これからの眼鏡店にはお客様のご要望に応じこれら無数の組み合わせに対しオールマイティに即応することが求められ、当然レンズエッジャーにも従来職人芸に頼っていたこれらの難しい加工を正確且つスピーディーにこなすものが期待されておりました。

先端テクノロジーを駆使したALE-X1は、まずフレームリーダーFR-20でフレームの形状を3次元で正確に測定し、この3次元データをもとにエッジャーのALE-X1で正確且つスピーディーに3次元加工を行います。レンズを削る加工砥石は、日本初の4枚の幅広加工砥石を装備することで多様化したレンズ素材を広くカバー、厚みのある強度レンズにも対応できるとともに、従来手作業で行っていたレンズの周辺部分の鏡面仕上げを、平加工、ヤゲン加工（フレームの溝に山型のレンズを合わせる加工）共に全自動で行うなど、まさに時代のニーズにマッチしたオールマイティなエッジャーといえます。

当社ではフレームの形状を型板を使用しないで加工するパターンレスエッジャーの日本国内販売でトップシェアを誇っておりますが、ALE-X1の発売を機に世界市場で本格的な販売を開始いたします。

【特 徴】

レンズコバ面の鏡面加工を平からヤゲンまで拡大

従来の平鏡面加工に加えヤゲン鏡面加工を搭載。レンズのウズを目立ちにくくし、おしゃれなフレームを一層引き立てて加工します。

形の再現性を向上

3次元フレームリーダーと本体加工システムにより、デザインフレームも忠実に再現。難しい鋭角のデザインフレーム加工も、丸みを帯びることなくシャープに加工します。

ワイドな幅（80.5mm）4枚砥石装着

ガラス・プラスチック・ポリカーボネイト・アクリルレンズの加工ができます。

ネットワーク対応

フレームデータを通信回線を通じて加工センターに送付し、加工センターにてレンズを加工する通信加工等のネットワーク化に対応します。

国内価格： ¥2,980,000
発売日： '97年9月1日
販売予定台数： 2,000台/年（全世界）